

長樂寺

丙午抄春明旧ニ起サレ長樂寺ニ遊ブ・上方高く出ツ翠微ノ巔 ■ミ瞰レバ神京眼前ニ横タフ 寺ハ林間ニ隠レ多ク見エ
ズ 山ハ郭外ニ環遠ク相連ル 是綱吟弄ス四禪ノ地 顕業喜遊ス三月ノ天 人去リ鳥帰テ花片々 鐘声瀏亮タリ白雲ノ
辺・六々山人

山寺の入相のかねはうたばうてこころの花は散時もなし・八田知枕